



専門医養成コース(後期研修プログラム)

コース名：**産婦人科専門医取得コース**
サブスペシャリティー専門医取得コース
(グループ内ローテーション制度あり)

■ 病院名

学校法人 国際医療福祉大学 国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）

■ 習得可能な専門医

（コース研修期間中に専門医資格申請要件を満たすもの）

日本産科婦人科学会認定 産婦人科専門医

日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医 ※1

日本周産期・新生児医学会 周産期専門医 ※2

日本生殖医学会 生殖医療専門医 ※3

日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 ※4

※1～4 産婦人科専門医取得後の研修が要件となります。

■ プログラム概略

最初の3年間で、日本産科婦人科学会認定専門医を目指した研修カリキュラムに従って臨床経験を積む。その後3-5年を目途に、興味のある分野でサブスペシャリティー専門医の取得を目指す。

■ 施設認定

日本産科婦人科学会 総合型専攻医指導施設

日本婦人科腫瘍学会 指定修練施設

日本周産期・新生児医学会 新生児指定研修施設、母体・胎児指定研修施設

日本がん治療認定機構 認定研修施設

■ 指導医師

松田 義雄 産婦人科部長（日本産科婦人科学会認定専門医、日本周産期・新生児医学会認定専門医）

大和田 倫孝 産婦人科部長（日本婦人科腫瘍学会暫定指導医、日本がん治療認定医機構暫定教育医、日本産科婦人科学会認定専門医、日本婦人科腫瘍学会認定専門医、日本がん治療認定機構認定・がん治認定医、日本臨床細胞学会認定細胞診専門医）

高橋 佳容子 産婦人科（日本産科婦人科学会認定専門医、日本がん治療認定機構認定・がん治認定医、日本臨床細胞学会認定細胞診専門医）

柳田 薫 リプロダクションセンター センター長(日本産科婦人科認定専門医、日本生殖医療学会認定生殖専門医)

高見澤 聡 リプロダクションセンター(日本産科婦人科認定専門医、日本生殖医療学会認定生殖専門医)

■ 募集人員

3名

■ 研修期間

原則3年

※うち1年間は、国際医療福祉大学・高邦会グループで産婦人科領域を取り扱っている病院へ研修の選択が可能です。

■ 主となる研修施設の特徴

当院の産婦人科部門は、周産期、婦人科腫瘍および不妊・内分泌の各分野に優れた専門医がおり、どの分野でも均等に研修できる。

■ 診療実績(平成24年度)

分娩数:約 700 例/年(帝王切開例 約 200 例、双胎 約 20 例)

手術数:約 250 例(浸潤癌 約 40 例、腹腔鏡下手術 約 50 例)

産婦人科外来患者数:約 2000 例/月(そのうち新患は約 50 例/月)

産婦人科入院患者数:約 1000 例/月

リプロダクションセンター外来患者数:約 1000 例/月(そのうち新患は約 50 例/月)

リプロダクションセンター:体外受精 約 100 例/年、顕微授精 約 100 例/年、凍結胚移植 約 70 例/年)

■ コース修了時の到達目標

- 基本的産婦人科診療能力を取得する:問診、病歴の聴取、記載。産婦人科診察法。
- 基本的産婦人科臨床検査法を取得する:妊娠検査。超音波検査。感染症。細胞診・組織診。不妊検査。
- 基本的治療法を取得する:処方箋の発行。注射の指示・実施。有害反応評価・対処法。社会的背景や心理的背景を考慮に入れた生殖医療についての診療ができる
- 救急患者のプライマリーケアに対応する。
- 保健指導、予防医学(検診など)を学ぶ。
- 医の倫理、医師としてのプロフェッショナリズム、チーム医療を学ぶ。
- 上記終了後に、各分野のサブスペシャリティーに必要な臨床能力を養う。

■ 指導医師からのメッセージ

・産婦人科は女性の一生に関わる科です。一般には忙しい診療科であるが、自身が高齢になり、体力が衰えても、更年期の治療や検診、保健指導を通して、常に第一線で活躍できる。

・松田 義雄、柳田 薫、大和田 倫孝はいずれも医科大学での教授、准教授の経験があり、研究面での指導力も十分に有している。将来医学博士取得の希望があれば、関連大学医学部、医科大学と連携を取り、希望に添いたい。

後期研修医キャリア形成例

1 年目 国際医療福祉大学病院でのキャリア形成：

指導医のもとに、緊急を要する病態として、①急性腹症（異所性妊娠、流産、卵巣腫瘍捻転など）に対して、診断および治療を実践する。産科関係として、妊娠の診断、妊婦健診、正常・異常妊娠の鑑別、正常分娩の介助、帝王切開の助手、術者を経験する。婦人科関係として、良性疾患の診断、治療（手術の助手、術者を含む）を経験する。

2 年目 他施設でのキャリア形成（例）

国際医療福祉大学病院も含め、5つの病院から施設を自由に選択

国際医療福祉大学病院 （栃木県那須塩原市）

産科関係では、妊婦健診や分娩介助を独立して実践する。また、緊急帝王切開の判断を指導医のもとで行い帝王切開の主に術者を経験する。婦人科関係では、良性疾患の診断を独立して行い、手術の適応があれば、主に術者を経験する。悪性腫瘍では、指導医とともに検査を行い、診断する。悪性手術では、主に助手を経験する。更年期の診断や治療を計画する。不妊症では診断法を学び、治療計画を立てる。

山王病院 （東京都港区）

お産・不妊ともに日本屈指の症例を有しており、不妊治療のエキスパートとなる基礎を学ぶことができる。
エンブリオジスト（体外受精技師）ほかのスタッフとのチーム医療のリーダーとなる素養をほぐむ。

高木病院 （福岡県大川市）

産科では、妊婦健診や分娩介助を独立して実践し、緊急帝王切開の判断を指導医のもとで行い帝王切開の主に術者を経験する。婦人科では、良性疾患の診断を独立して行い、手術の適応があれば、主に術者を経験する。悪性腫瘍では、指導医とともに検査を行い、診断できる。生殖医療では不妊症患者の一般検査など生殖医療の初期診療ができる。

山王 MC （東京都港区）

子宮頸がん、卵巣がんなど婦人科領域の腫瘍全般に対しての手術を学ぶ。化学療法と外科的拡大手術の組合せによる治療計画が立てられるようにする。そのほか、高周波手術器による縮小手術の術者となってもらう。

福岡山王病院 （福岡県福岡市）

【産科コース】【婦人科腫瘍コース】【RDCコース】のいずれかを選択。
それぞれで診断・術者の経験を積む。

人工授精など生殖医療の一般的治療ができる。指導医のもとに体外受精・顕微授精（採卵・移植などの手技も含む）など高度生殖医療ができる。また体外培養について理解できる。社会的背景や心理的背景を考慮に入れた生殖医療についての診療ができる。内視鏡下手術全般を経験できる。

3 年目 国際医療福祉大学病院でのキャリア形成：

産科関係では、妊婦健診や分娩介助を後輩に指導し、また、緊急帝王切開の判断を行い帝王切開の術者や後輩を助手にしての指導を行う。婦人科関係では、良性疾患の術者、さらに症例を選んで、悪性腫瘍手術の術者を経験する。更年期の診断や治療を独立して行う。不妊症の診断を行い、採卵や体外受精を実践する。